

(株)三越伊勢丹ホールディングス(国内百貨店事業)売上速報(2016年3月)



2016年4月1日

国内百貨店事業 売上

店名	前年比	2015年4月～ 2016年3月累計
伊勢丹新宿本店 店頭	97.3%	107.1%
三越日本橋本店 店頭	99.3%	103.2%
三越銀座店	97.5%	114.6%
伊勢丹立川店	92.6%	97.0%
伊勢丹松戸店	94.8%	97.1%
伊勢丹浦和店	96.2%	99.0%

※ 三越銀座店の空港型市中免税店の売上を除く

店名	前年比	2015年4月～ 2016年3月累計
伊勢丹相模原店	88.4%	95.5%
伊勢丹府中店	91.1%	96.5%
三越千葉店	90.7%	93.2%

三越伊勢丹 計	96.9%	104.0%
----------------	--------------	---------------

※ 法人外商事業除く

会社名	前年比	2015年4月～ 2016年3月累計
札幌丸井三越	98.7%	100.0%
函館丸井今井	101.0%	95.5%
仙台三越	95.1%	100.5%
新潟三越伊勢丹	98.4%	100.2%
静岡伊勢丹	99.3%	98.1%

会社名	前年比	2015年4月～ 2016年3月累計
名古屋三越	96.6%	101.2%
広島三越	89.0%	96.8%
高松三越	95.4%	101.8%
松山三越	94.8%	97.4%
岩田屋三越	98.9%	103.8%

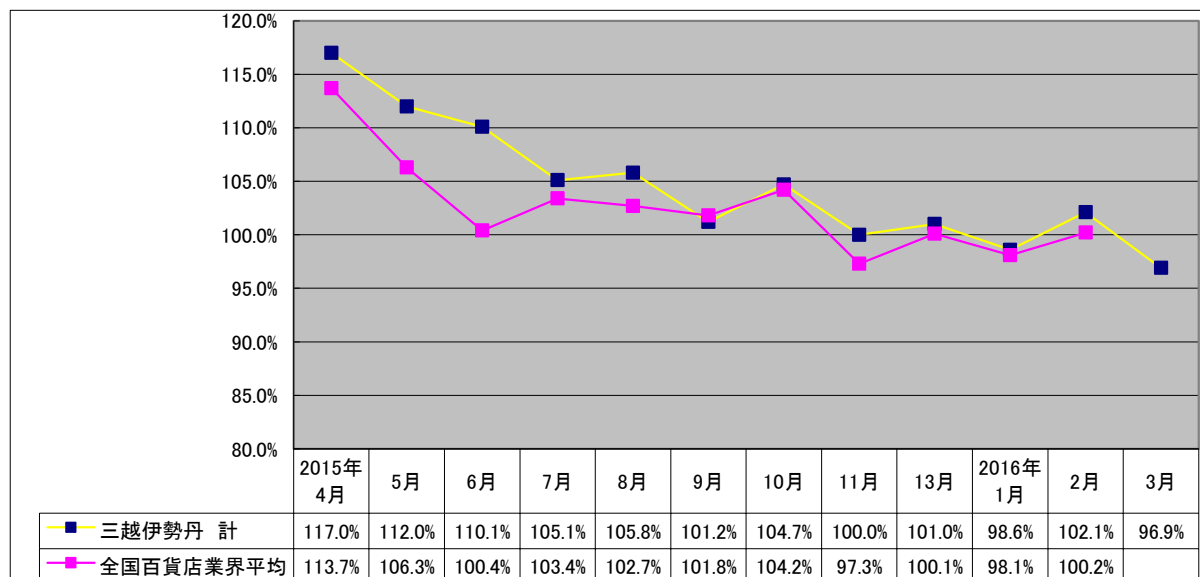
国内グループ百貨店 計	97.5%	101.0%
--------------------	--------------	---------------

国内百貨店事業 計	97.1%	102.8%
------------------	--------------	---------------

※ 三越伊勢丹+国内グループ百貨店合計(法人外商事業除く)

過去1年間の月別売上高(前年比)推移 [三越伊勢丹・全国百貨店業界平均]

数字は速報値です。



概況 [三越伊勢丹]

- 月前半は暖冬の流れて気温が高めに推移したが、一転後半は前年を2～3℃下回る寒さに逆戻りする気候となり、全国的に春物の動きが鈍く、前年未達となった。
- 化粧品や春物の靴(サンダル、スニーカー)がけん引した服飾雑貨、食品、呉服美術が好調だったが、衣料品は婦人、紳士とも苦戦した。特にこの時期の主力アイテムであるスプリングコートや羽織アイテムが低迷。
- インバウンドは、前年比の伸びは緩やかになってきているが、引き続き好調。主力の化粧品や婦人雑貨、宝飾時計に加えて、リビングやベビー子供用品などへの関心が広まっている。